

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和58年5月2日 第5報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	5800	◎	◎
(珪) <i>Melosira italica</i>	120		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	340		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	80		
(珪) <i>Rhizosolenia longiseta</i>	40		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	400	○	
(珪) <i>Synedra acus</i>	140		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(渦) <i>Ceratium hirundinella</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	380		
(緑) <i>Pandorina morum</i>	20		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	20		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	20		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	100		○
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	5800	77.3	32.7
(珪) 珪藻綱	1140	15.2	19.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.3	13.2
(褐) 褐色鞭毛藻綱	380	5.1	14.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	160	2.1	20.4
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	7500	総体積	4.56E+06
種 類 数	14	(μm^3)	

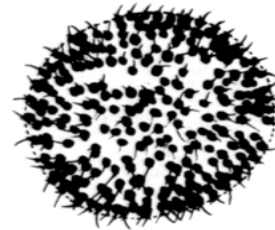
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	5800

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	400

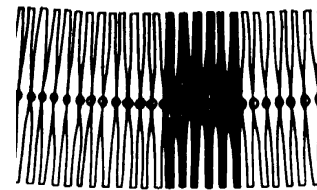
植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



Fragilaria crotonensis
(オビケイソウ)
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあって、帯状の群体を形成して浮遊する。